

平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日

上場会社名 第一カッター興業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小池保 (TEL) 0467-85-3939
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	6,203	11.1	567	115.5	600	128.9	357	158.3
23年6月期第3四半期	5,582	10.8	263	△33.5	262	△38.5	138	△43.9

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 378百万円(155.0%) 23年6月期第3四半期 148百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	124.96	—
23年6月期第3四半期	48.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第3四半期	6,196	4,524	72.1	1,569.41
23年6月期	5,492	4,190	75.6	1,444.20

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 4,466百万円 23年6月期 4,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年6月期	—	0.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,580	4.4	398	95.0	425	88.1	270	119.4	94.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】6ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	3,000,000株	23年6月期	3,000,000株
24年6月期3Q	153,870株	23年6月期	124,070株
24年6月期3Q	2,863,360株	23年6月期3Q	2,875,930株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(その他)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) セグメント情報等	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に伴い緩やかな回復基調にあるものの、欧州諸国の金融不安や円高の進行など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましても、震災復興に向けた動きはあるものの、公共工事が低調に推移しており、民間工事においても企業の設備投資意識が弱く、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況下で、当社グループは東日本大震災における被災地の復旧・復興支援に尽力する一方、新規顧客の開拓や材料費等のコスト削減にも取り組み、その結果、グループ全体の完成工事高は6,203百万円(前年同四半期比11.1%増)となり、営業利益は567百万円(前年同四半期比115.5%増)、経常利益は600百万円(前年同四半期比128.9%増)、第3四半期純利益は357百万円(前年同四半期比158.3%増)となりました。

なお、当社グループの事業は公共事業関連工事が多いため、売上高は第1四半期(7月～9月)・第4四半期(4月～6月)に減少し、第2四半期(10月～12月)・第3四半期(1月～3月)に増加いたしました。今後、このような業績の変動を平準化していく方針であります。当面、業績が第2四半期、第3四半期に偏る傾向が続くものと思われま

す。セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(切断・穿孔工事事業)

切断・穿孔工事事業につきましては、耐震補強関連工事、高速道路補修関連工事、発電所改修関連工事、橋脚補修関連工事及び電鉄補修関連工事等の強化・市場拡大に努めました。また、震災復興関連工事も増加いたしました。その結果、切断・穿孔工事事業の完成工事高は6,142百万円(前年同四半期比10.8%増)となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、前期に引き続き新規の顧客開拓に努めてまいりました。その結果、完成工事高は61百万円(前年同四半期比49.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ704百万円増加し、6,196百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ370百万円増加し、1,672百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ334百万円増加し、4,524百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は72.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月13日に発表しました第2四半期決算短信の業績予想から変更はありません。
今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算について、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示してあります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,611,995	1,921,800
受取手形・完成工事未収入金	1,463,475	1,897,555
未成工事支出金	75,097	42,322
材料貯蔵品	53,060	52,549
繰延税金資産	16,015	16,015
その他	62,016	33,839
貸倒引当金	△13,582	△16,520
流動資産合計	3,268,079	3,947,563
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	387,454	386,902
減価償却累計額	△164,921	△176,436
建物及び構築物(純額)	222,533	210,465
機械装置及び運搬具	1,732,032	1,793,671
減価償却累計額	△1,456,080	△1,470,093
機械装置及び運搬具(純額)	275,952	323,577
工具、器具及び備品	66,414	73,280
減価償却累計額	△60,183	△63,350
工具、器具及び備品(純額)	6,231	9,930
土地	1,278,952	1,263,614
建設仮勘定	—	12,682
有形固定資産合計	1,783,668	1,820,270
無形固定資産		
投資その他の資産	19,978	18,793
投資有価証券	100,256	109,419
繰延税金資産	185,679	165,961
その他	161,661	145,615
貸倒引当金	△27,246	△11,025
投資その他の資産合計	420,350	409,970
固定資産合計	2,223,998	2,249,034
資産合計	5,492,078	6,196,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	353,633	367,166
短期借入金	44,316	44,316
未払法人税等	12,599	248,547
賞与引当金	28,773	112,256
その他	322,742	388,719
流動負債合計	762,064	1,161,005
固定負債		
長期借入金	100,679	89,942
退職給付引当金	369,679	361,036
役員退職慰労引当金	63,862	55,355
負ののれん	1,140	456
資産除去債務	4,494	4,544
固定負債合計	539,855	511,335
負債合計	1,301,919	1,672,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	465,100	465,100
利益剰余金	3,324,468	3,653,280
自己株式	△106,438	△121,934
株主資本合計	4,153,429	4,466,745
少数株主持分	36,728	57,511
純資産合計	4,190,158	4,524,257
負債純資産合計	5,492,078	6,196,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
完成工事高	5,582,639	6,203,017
完成工事原価	4,016,519	4,370,237
完成工事総利益	1,566,120	1,832,779
販売費及び一般管理費	1,302,686	1,265,082
営業利益	263,434	567,696
営業外収益		
受取利息	171	55
受取保険金	8,971	3,541
受取家賃	—	595
負ののれん償却額	684	684
持分法による投資利益	—	11,323
雑収入	13,968	17,690
営業外収益合計	23,795	33,888
営業外費用		
支払利息	1,536	1,236
売上債権売却損	22	18
持分法による投資損失	23,451	—
雑損失	44	140
営業外費用合計	25,054	1,396
経常利益	262,174	600,189
特別利益		
固定資産売却益	3,821	85,152
償却債権取立益	198	127
特別受取保険金	—	24,820
保険解約返戻金	23,874	6,109
役員退職慰労引当金戻入額	—	15,595
特別利益合計	27,894	131,803
特別損失		
固定資産売却損	2,782	5,660
固定資産除却損	5,376	703
和解金	—	30,000
減損損失	—	16,238
特別損失合計	8,159	52,602
税金等調整前四半期純利益	281,910	679,390
法人税等	133,436	300,796
少数株主損益調整前四半期純利益	148,473	378,594
少数株主利益	9,972	20,782
四半期純利益	138,501	357,811

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	148,473	378,594
四半期包括利益	148,473	378,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,501	357,811
少数株主に係る四半期包括利益	9,972	20,782

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナン ス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,541,760	40,879	5,582,639
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	5,541,760	40,879	5,582,639
セグメント利益又は損失(△)	849,249	△17,071	832,178

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	832,178
のれん償却額	△313
全社費用(注)	△568,430
四半期連結損益計算書の営業利益	263,434

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナ ンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	6,142,004	61,013	6,203,017
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	6,142,004	61,013	6,203,017
セグメント利益又は損失(△)	1,017,276	△10,732	1,006,544

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,006,544
のれん償却額	△313
全社費用(注)	△438,533
四半期連結損益計算書の営業利益	567,696

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ビルメンテナンス事業」セグメントにおいて、16,238千円の固定資産減損損失を計上しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。